

取り組みの方向性	具体的な取り組み	2020年度	2021年度	2022年度
(1) 在宅医療の充実	①グループ診療モデルの構築	モデルの構築		
	②救急医療情報キットの活用	見直し 普及		
	③地域の医療・介護サービス資源情報の共有化	運用開始	更新	更新
(2) 医療・介護連携のための仕組みづくり	①地域の医療・介護サービス資源情報の共有化((1)の③再掲)	運用開始	更新	更新
	②Dr.Linkの活用	活用		
	③在宅医療・介護連携機能強化型地域包括支援センターの設置及び運営	地域ケア会議の企画運営支援		
		専門職からの相談対応		
		連携上の課題抽出・企画調整		
	④入退院支援における連携の仕組みの構築	退院調整 シートの作成	検証	検証
		ケアマネサマリーの活用	検証	検証
	⑤町プロの取り組みの発信	ポータルサイトの立ち上げ	検証	検証
(3) 多職種連携に必要な知識・技能等の習得	①多職種連携研修の実施	実施(各年1回)		
	②医療勉強会の実施	実施		
(4) 在宅療養に係る市民への普及啓発	①市民向け啓発講座等の実施	実施(各年1回)		
	②シンボルマークを活用したプロジェクトの広報	シンボルマークの活用 広報活動の実施		